

算数オンライン塾 11 月 29 日の問題 解説

(解説)

(1)

全部が 5 円玉だとすると $5 \times 100 = 500$ 円

$(840 - 500) \div (10 - 5) = 68$ 枚…10 円玉

$100 - 68 = 32$ 枚…5 円玉

(答え) 5 円玉 32 枚 10 円玉 68 枚

(2)

5 円玉の枚数を【3】とすると 10 円玉は【4】、100 円玉は $300 - 【7】$ になるので、

$5 \times 【3】 + 10 \times 【4】 + 100 \times (300 - 【7】) = 【15】 + 【40】 + 30000 - 【700】$
 $= 30000 - 【645】 = 6135$ 円

$30000 - 6135 = 23865$ 円 $23865 \div 645 = 37 \dots 【1】$

$300 - 37 \times 7 = 300 - 259 = 41$

(答え) 41 枚

(3)

$1000 \div 5 = 200$ 回やったので

$(5 + 1000) \times 200 \div 2 = 100500$ 円になっています。

硬貨の数を最も少なくするには 10 の位に 10 円玉を使うことです。

5 円から 100 円では

10、15、20、25、…、90、95 と $(1 + 9) \times 9 \div 2 \times 2 = 90$ 枚あります。

0 円台から 900 円台まで、このグループが 10 個あるので

$90 \times 10 = 900$ 枚が一番少ない数になります。

(答え) 100500 円 900 枚